

第2章 前回調査結果との比較（「こども大綱」別紙1、別紙2関連）

1. 「今の自分が好きだ」と思う子ども・若者の割合（「こども大綱」別紙1）

（1）10歳～14歳対象調査

問1-1 あなた自身について、次のことがどのくらいあてはまりますか。「あてはまる」は1を、「どちらかといえば、あてはまる」は2を、「どちらかといえば、あてはまらない」は3を、「あてはまらない」は4を選んでください。（それぞれの質問について、あてはまる番号を1つお答えください）

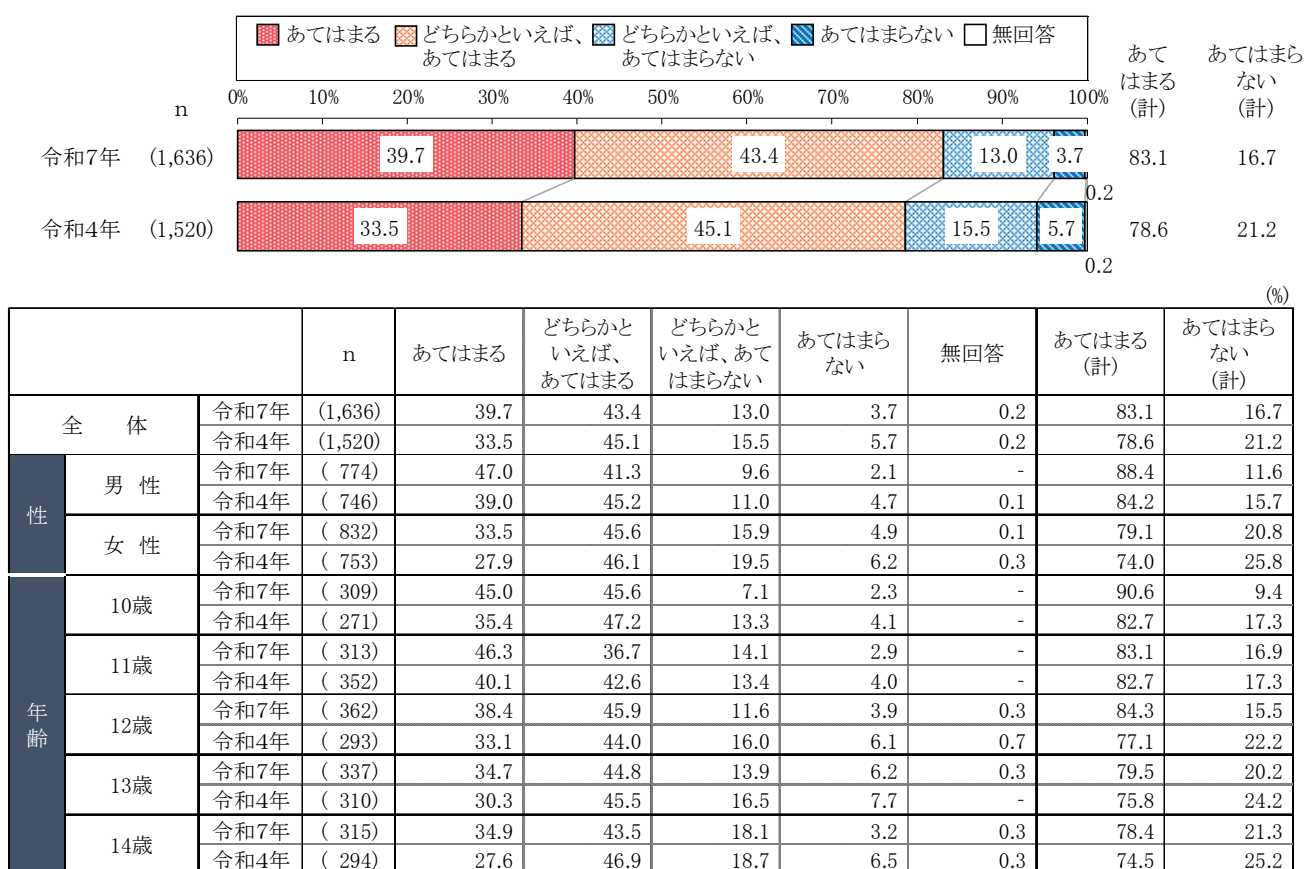
ア) 今の自分が好きだ

「こども大綱」別紙1、別紙2に関連する項目について、令和4年の調査¹結果との比較を行った。自己認識“今の自分が好きだ”について10歳～14歳対象調査を比較したところ（図表3-2-1-1-1）、『あてはまる（計）』（「あてはまる」+「どちらかといえば、あてはまる」）の割合は、令和7年は83.1%、令和4年は78.6%である。

性別にみると、『あてはまる（計）』の割合は、男性は令和7年が88.4%、令和4年が84.2%である。女性は令和7年が79.1%、令和4年が74.0%である。

年齢別にみると、10歳（令和7年90.6%、令和4年82.7%）で、令和4年からの変化幅が約8ポイントと大きい。

図表3-2-1-1-1 自己認識：今の自分が好きだ（前回調査比較）【10歳～14歳】



¹ 内閣府「こども・若者の意識と生活に関する調査」

(2) 15歳～39歳対象調査

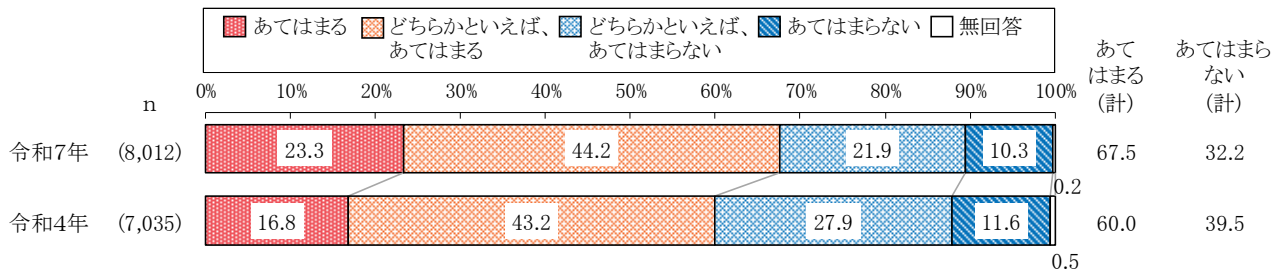
問1-1 あなた自身について、次のことがどのくらいあてはまりますか。(それぞれについて、あてはまる番号を1つお答えください)
 工) 今の自分が好きだ

10歳～14歳対象調査と同様に、15歳～39歳対象調査結果を令和4年の調査結果と比較したところ(図表3-2-1-2-1)、『あてはまる(計)』の割合は、令和7年が67.5%で、令和4年(60.0%)を約8ポイント上回っている。

性別にみると、『あてはまる(計)』の割合は、男女いずれも令和7年が令和4年を上回っている(男性：令和7年68.4%、令和4年61.1%で約7ポイント差、女性：令和7年67.4%、令和4年59.4%で約8ポイント差)。

年齢別にみると、『あてはまる(計)』の割合は、いずれの年齢層でも令和7年が令和4年を上回るが、とくに25歳～29歳(令和7年69.9%、令和4年59.7%)は変化幅が約10ポイントと大きい。

図表 3-2-1-2-1 自己認識:今の自分が好きだ(前回調査比較)【15歳～39歳】



		n	あてはまる	どちらかといえばあてはまる	どちらかといえばあてはまらない	あてはまらない	無回答	あてはまる(計)	あてはまらない(計)	
全 体	令和7年	(8,012)	23.3	44.2	21.9	10.3	0.2	67.5	32.2	
	令和4年	(7,035)	16.8	43.2	27.9	11.6	0.5	60.0	39.5	
性	男 性	令和7年	(3,387)	24.3	44.2	21.7	9.5	0.4	68.4	31.2
		令和4年	(3,013)	19.1	42.0	26.6	11.8	0.5	61.1	38.4
	女 性	令和7年	(4,475)	22.9	44.5	22.1	10.4	0.2	67.4	32.5
		令和4年	(3,935)	15.0	44.4	28.9	11.2	0.5	59.4	40.1
年 齢	15歳～19歳	令和7年	(1,467)	26.2	41.5	22.6	9.5	0.1	67.7	32.2
		令和4年	(1,293)	22.4	40.6	26.1	10.4	0.5	63.0	36.5
	20歳～24歳	令和7年	(1,360)	26.5	42.1	21.2	9.9	0.4	68.6	31.0
		令和4年	(1,181)	19.3	41.1	25.9	13.3	0.4	60.4	39.2
	25歳～29歳	令和7年	(1,569)	25.0	44.8	21.0	9.1	0.1	69.9	30.1
		令和4年	(1,305)	16.0	43.7	28.3	11.6	0.5	59.7	39.8
	30歳～34歳	令和7年	(1,780)	20.7	46.5	21.6	11.1	0.2	67.1	32.7
		令和4年	(1,468)	14.6	45.3	27.7	11.8	0.6	59.9	39.5
35歳～39歳	令和7年	(1,836)	19.8	45.3	23.1	11.3	0.5	65.1	34.4	
	令和4年	(1,788)	13.4	44.4	30.4	11.2	0.6	57.8	41.6	

2. 「自分には自分らしさというものがある」と思う子ども・若者の割合（「子ども大綱」別紙1）

（1）15歳～39歳²対象調査

問1-1 あなた自身について、次のことがどのくらいあてはまりますか。（それぞれについて、あてはまる番号を1つお答えください）

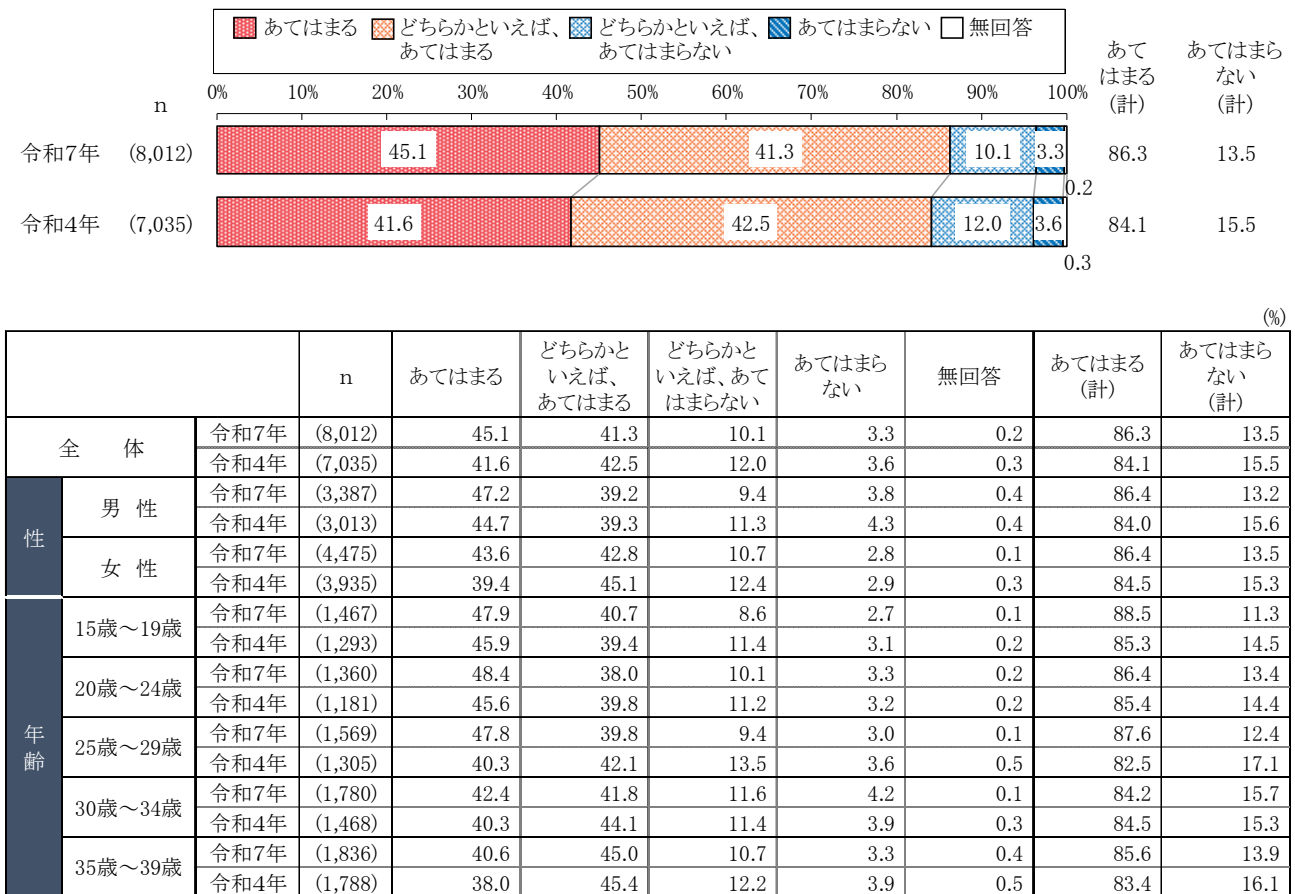
ア) 自分には自分らしさというものがあると思う

自己認識「自分には自分らしさというものがある」について比較したところ（図表3-2-2-1-1）、『あてはまる（計）』（「あてはまる」＋「どちらかといえば、あてはまる」）の割合は、令和7年が86.3%、令和4年が84.1%である。

性別にみると、『あてはまる（計）』の割合は、男性は令和7年が86.4%、令和4年が84.0%である。女性は令和7年が86.4%、令和4年が84.5%である。

年齢別にみると、『あてはまる（計）』の割合は、25歳～29歳（令和7年87.6%、令和4年82.5%）は差が約5ポイントと、ほかの年齢層より変化幅が大きい。

図表3-2-2-1-1 自己認識：自分には自分らしさというものがある（前回調査比較）【15歳～39歳】



² 本設問は15歳～39歳対象調査のみに設定。

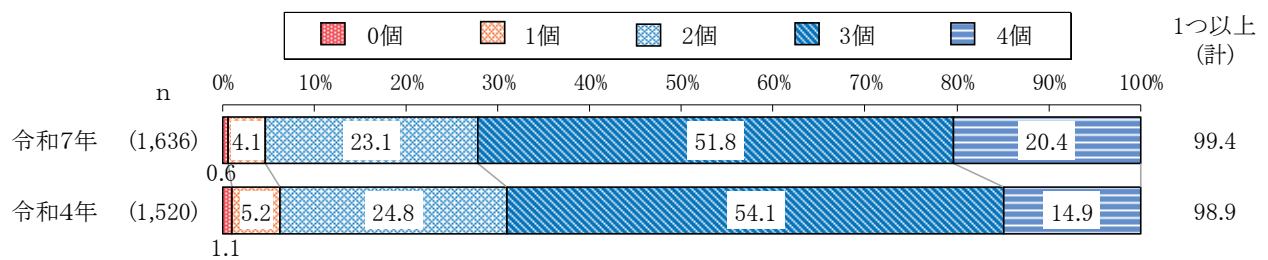
3. 「どこかに助けてくれる人がいる」と思う子ども・若者の割合（「子ども大綱」別紙1）

（1）10歳～14歳対象調査

家庭、学校、地域、インターネット空間の4つの場ごとに、他者との関わり方に関する設問内における「こまったときは助けてくれる」に対して肯定的に回答した場の数³について、10歳～14歳対象調査結果を比較した（図表3-2-3-1-1）。『1つ以上（計）』の割合は、令和7年が99.4%、令和4年が98.9%で、ほとんど差はみられない。

『1つ以上（計）』の割合を性別にみると、男性は令和7年が99.6%、令和4年が99.1%、女性は令和7年が99.4%、令和4年が98.8%で、男女とも令和7年と令和4年でほとんど差はみられない。年齢別にみても、いずれの年齢でも令和7年と令和4年で大きな差はみられない。

図表 3-2-3-1-1 こまったときは助けてくれる人がいると思う場所の数(前回調査比較)【10歳～14歳】



		n	0個	1個	2個	3個	4個	1つ以上(計)	
全 体	令和7年	(1,636)	0.6	4.1	23.1	51.8	20.4	99.4	
	令和4年	(1,520)	1.1	5.2	24.8	54.1	14.9	98.9	
性	男 性	令和7年	(774)	0.4	3.2	22.5	52.1	21.8	99.6
		令和4年	(746)	0.9	4.6	22.8	55.0	16.8	99.1
	女 性	令和7年	(832)	0.6	5.0	23.7	51.7	19.0	99.4
		令和4年	(753)	1.2	5.7	26.6	53.8	12.7	98.8
年 齢	10歳	令和7年	(309)	0.3	3.2	18.8	61.5	16.2	99.7
		令和4年	(271)	0.7	3.7	21.8	61.3	12.5	99.3
	11歳	令和7年	(313)	0.3	3.2	24.0	55.6	16.9	99.7
		令和4年	(352)	-	4.8	23.3	58.2	13.6	100.0
	12歳	令和7年	(362)	1.1	2.8	22.9	50.3	22.9	98.9
		令和4年	(293)	1.4	3.4	26.6	52.6	16.0	98.6
	13歳	令和7年	(337)	0.6	6.8	23.7	46.0	22.8	99.4
		令和4年	(310)	1.6	6.1	27.7	48.4	16.1	98.4
	14歳	令和7年	(315)	0.6	4.4	26.0	46.7	22.2	99.4
		令和4年	(294)	1.7	7.8	24.5	50.0	16.0	98.3

³ 「家族・親せき」（問7）、「学校で出会った友だち（現在通っている学校やこれまでに通っていた学校の友だちなど）」（問8）、「地域の人（近所の人、塾や習い事での友だちなど）」（問9）、「インターネット上における人やグループ（実際には会ったことがなかったり、または、何回か会ったことはあっても、基本的にはインターネット中心の付き合いの人やグループ）」（問10）との関わり方に関する設問内で、「こまったときは助けてくれる」という項目に対して「そう思う」または「どちらかといえば、そう思う」と回答した数を、回答者ごとに合計したもの。4つの場所すべてで肯定的な回答が無い場合（無回答を含む）は「0個」として集計している。

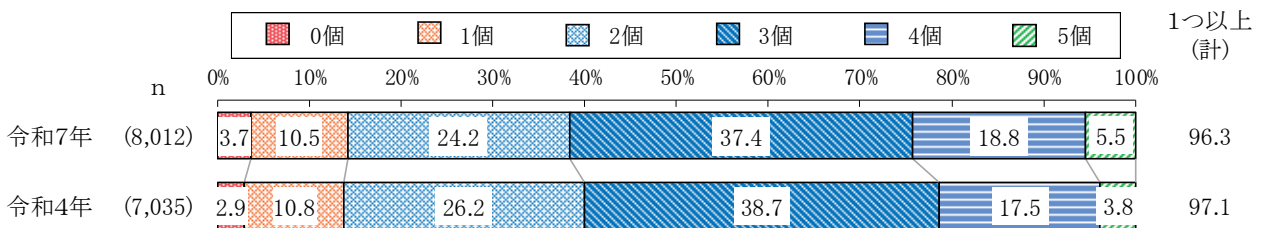
(2) 15歳～39歳対象調査

家庭、学校、職場、地域、インターネット空間の5つの場ごとに、他者との関わり方に関する設問内における「困ったときは助けてくれる」に対して肯定的に回答した場の数⁴について、15歳～39歳対象調査結果を比較した(図表3-2-3-2-1)。『1つ以上(計)』の割合は、令和7年が96.3%、令和4年が97.1%である。

性別にみると、『1つ以上(計)』の割合は、男性は令和7年が95.8%、令和4年が96.0%で差はみられない。女性は令和7年が96.9%、令和4年が98.0%である。

年齢別にみると、『1つ以上(計)』の割合は、いずれの年齢でも令和7年と令和4年で大きな差はみられない。

図表3-2-3-2-1 困ったときに助けてくれる人がいると思う場所の数(前回調査比較)【15歳～39歳】



		n	0個	1個	2個	3個	4個	5個	1つ以上(計)	
全 体	令和7年	(8,012)	3.7	10.5	24.2	37.4	18.8	5.5	96.3	
	令和4年	(7,035)	2.9	10.8	26.2	38.7	17.5	3.8	97.1	
性	男 性	令和7年	(3,387)	4.2	11.4	25.5	36.1	16.8	6.0	95.8
	令和4年	(3,013)	4.0	12.0	29.6	36.8	14.5	3.1	96.0	
	女 性	令和7年	(4,475)	3.1	9.6	23.0	38.7	20.5	5.1	96.9
	令和4年	(3,935)	2.0	9.7	23.5	40.3	20.1	4.4	98.0	
年 齢	15歳～19歳	令和7年	(1,467)	1.2	7.0	30.0	35.8	20.0	6.1	98.8
	令和4年	(1,293)	0.9	7.3	33.5	37.4	17.2	3.8	99.1	
	20歳～24歳	令和7年	(1,360)	2.3	7.9	19.9	41.2	21.0	7.7	97.7
	令和4年	(1,181)	1.6	8.0	23.6	42.3	18.5	5.9	98.4	
	25歳～29歳	令和7年	(1,569)	4.0	10.5	21.8	41.4	16.6	5.7	96.0
	令和4年	(1,305)	3.7	11.3	23.0	44.3	14.5	3.3	96.3	
30歳～34歳	令和7年	(1,780)	4.9	11.0	24.1	37.8	17.7	4.5	95.1	
	令和4年	(1,468)	3.5	13.2	24.9	39.2	16.4	2.7	96.5	
35歳～39歳	令和7年	(1,836)	5.2	14.7	25.0	32.1	19.1	4.0	94.8	
	令和4年	(1,788)	4.3	12.8	26.1	32.7	20.3	3.7	95.7	

⁴ 「家族・親族」(問7)、「学校で出会った友人(現在通っている学校の友人、かつての同窓生など)」(問8)、「職場・アルバイト関係の人(現在及び過去の職場の同僚・上司・部下、その他の仕事の関係で知り合った人など)」(問9)、「地域の人(近所の人、町内会などの知人、消防団などの地域活動での知人、塾や習い事での知人、参加しているNPO法人など)」(問10)、「インターネット上における人やグループ(実際には会ったことがなかったり、または、何回か会ったことはあっても、基本的にはインターネット中心の付き合いの人やグループ)」(問11)との関わり方に関する設問内で、「困ったときは助けてくれる」という項目に対して「そう思う」または「どちらかといえば、そう思う」と回答した数を、回答者ごとに合計したもの。5つの場所すべてで肯定的な回答が無い場合(無回答を含む)は「0個」として集計している。

4. 「社会生活や日常生活を円滑に送ることができている」と思う子ども・若者の割合（「子ども大綱」別紙1）

(1) 10歳～14歳対象調査

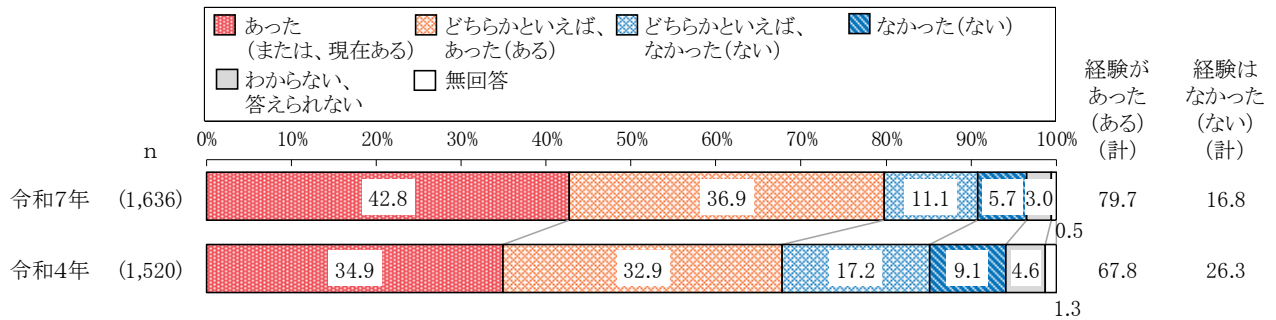
問 19 あなたは今までに、ものごとがうまくいかず落ち込んだ経験があったと思いますか。または、現在、ありますか。最もあてはまるものを選んでください。（1つだけ）

ものごとがうまくいかず落ち込んだ経験について、10歳～14歳対象調査結果を比較した（図表3-2-4-1-1）。『経験があった（ある）（計）』（「あった（または、現在ある）」+「どちらかといえば、あった（ある）」）の割合は、令和7年が79.7%で、令和4年（67.8%）を約12ポイント上回っている。

性別にみると、『経験があった（ある）（計）』の割合は、男女とも、令和7年が令和4年を約12ポイント上回っている（男性：令和7年76.0%、令和4年64.5%、女性：令和7年82.6%、令和4年70.7%）。

年齢別にみると、『経験があった（ある）（計）』の割合は、いずれの年齢も令和7年が令和4年を上回っているが、なかでも10歳（令和7年73.5%、令和4年59.0%）、11歳（同75.7%、64.2%）、12歳（同81.8%、66.2%）で、令和4年からの変化幅が10ポイント以上と大きい。

図表 3-2-4-1-1 落ち込んだ経験(前回調査比較)【10歳～14歳】



		n	あった (または、現在ある)	どちらかといえば、あった (ある)	どちらかといえば、なかった (ない)	なかった (ない)	わからない、答えられない	無回答	経験があった (ある) (計)	経験はなかった (ない) (計)
全 体	令和7年	(1,636)	42.8	36.9	11.1	5.7	3.0	0.5	79.7	16.8
	令和4年	(1,520)	34.9	32.9	17.2	9.1	4.6	1.3	67.8	26.3
性	男 性	令和7年 (774)	39.3	36.7	14.5	6.3	2.8	0.4	76.0	20.8
	女 性	令和7年 (832)	45.8	36.8	8.3	5.3	3.2	0.6	82.6	13.6
年 齢	10歳	令和7年 (309)	35.9	37.5	12.6	9.1	4.2	0.6	73.5	21.7
		令和4年 (271)	25.1	33.9	23.2	11.8	4.8	1.1	59.0	35.1
	11歳	令和7年 (313)	38.7	37.1	11.8	7.7	3.8	1.0	75.7	19.5
		令和4年 (352)	29.3	34.9	18.8	10.8	5.1	1.1	64.2	29.5
	12歳	令和7年 (362)	46.1	35.6	11.9	4.4	1.7	0.3	81.8	16.3
		令和4年 (293)	36.2	30.0	15.4	10.9	4.8	2.7	66.2	26.3
	13歳	令和7年 (337)	45.7	35.9	11.6	3.3	3.0	0.6	81.6	14.8
		令和4年 (310)	37.4	34.5	17.4	5.2	4.8	0.6	71.9	22.6
14歳	令和7年 (315)	46.7	38.7	7.6	4.4	2.5	-	85.4	12.1	
	令和4年 (294)	46.9	30.6	11.6	6.8	3.4	0.7	77.6	18.4	

(2) 15歳～39歳対象調査

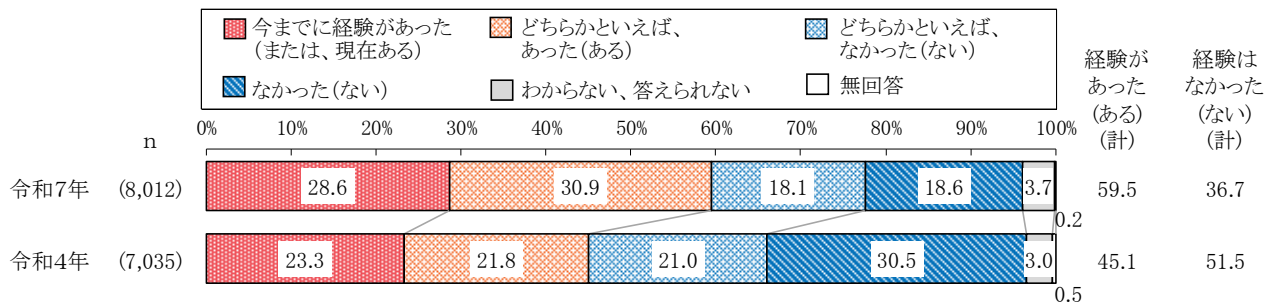
問 20 あなたは今までに、社会生活や日常生活を円滑に送ることができなかった経験がありましたか。または、現在、社会生活や日常生活を円滑に送っていない状況がありますか。最もあてはまるものを選んでください。(1つだけ)

社会生活や日常生活を円滑に送ることができなかった経験について、15歳～39歳対象調査結果を比較した(図表3-2-4-2-1)、『経験があった(ある)(計)』の割合は、令和7年が59.5%で、令和4年(45.1%)を約14ポイント上回っている。

性別にみると、『経験があった(ある)(計)』の割合は、男性は令和7年が57.8%で令和4年(41.3%)を約17ポイント上回っている。女性は令和7年が60.6%で、令和4年(47.7%)を約13ポイント上回っている。

年齢別にみると、『経験があった(ある)(計)』の割合は、いずれの年齢層でも令和7年が令和4年を10ポイント以上上回るが、なかでも30歳以上で変化幅が大きい(30歳～34歳16ポイント、35歳～39歳17ポイント)。

図表 3-2-4-2-1 困難に直面した経験(前回調査比較)【15歳～39歳】



		n	今までに経験があった(または、現在ある)	どちらかといえば、あった(ある)	どちらかといえば、なかった(ない)	なかった(ない)	わからない、答えられない	無回答	経験があった(ある)(計)	経験はなかった(ない)(計)	
全 体	令和7年	(8,012)	28.6	30.9	18.1	18.6	3.7	0.2	59.5	36.7	
	令和4年	(7,035)	23.3	21.8	21.0	30.5	3.0	0.5	45.1	51.5	
性	男 性	令和7年	(3,387)	26.4	31.4	19.2	18.8	4.0	0.2	57.8	38.0
		令和4年	(3,013)	20.4	20.8	21.6	33.4	3.2	0.6	41.3	55.0
	女 性	令和7年	(4,475)	30.0	30.7	17.3	18.6	3.2	0.2	60.6	36.0
		令和4年	(3,935)	25.3	22.4	20.7	28.7	2.6	0.3	47.7	49.3
年 齢	15歳～19歳	令和7年	(1,467)	22.2	29.1	20.0	21.1	7.3	0.3	51.3	41.1
		令和4年	(1,293)	18.1	20.0	22.3	34.0	5.2	0.5	38.1	56.3
	20歳～24歳	令和7年	(1,360)	26.6	30.0	19.1	20.1	4.0	0.1	56.6	39.2
		令和4年	(1,181)	22.5	21.1	21.0	32.4	2.9	0.1	43.6	53.4
	25歳～29歳	令和7年	(1,569)	31.3	30.2	17.3	18.4	2.5	0.2	61.5	35.8
		令和4年	(1,305)	25.7	24.4	18.6	27.9	2.8	0.5	50.1	46.5
	30歳～34歳	令和7年	(1,780)	31.4	32.6	16.6	16.6	2.6	0.1	64.0	33.3
		令和4年	(1,468)	25.3	22.6	21.2	28.4	1.9	0.5	48.0	49.6
35歳～39歳	令和7年	(1,836)	30.3	31.9	17.7	17.6	2.4	0.2	62.1	35.3	
	令和4年	(1,788)	24.2	21.0	21.6	30.3	2.5	0.6	45.1	51.8	

5. 「自分の将来について明るい希望がある」と思う子ども・若者の割合（「子ども大綱」別紙1）

（1）10歳～14歳対象調査

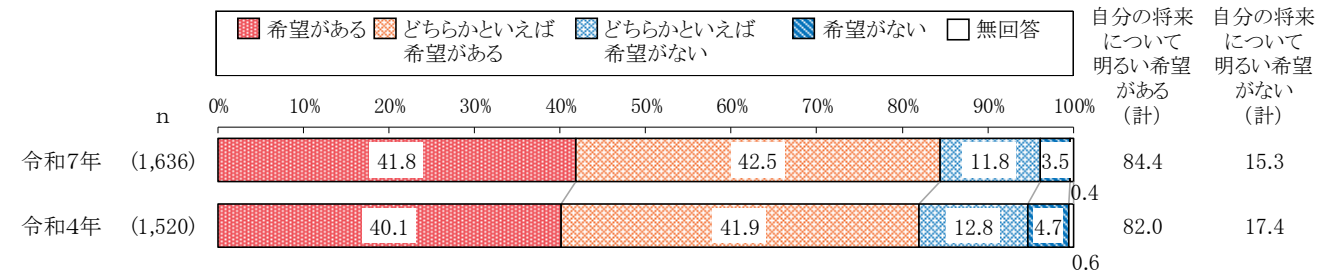
問 13 あなたは、自分の将来について明るい希望を持っていますか。（1つだけ）

将来像に関する意識について、10歳～14歳対象調査結果を比較した（図表 3-2-5-1-1）。『自分の将来について明るい希望がある（計）』（「希望がある」＋「どちらかといえば希望がある」）の割合は、令和7年が84.4%、令和4年は82.0%で、大きな差はみられない。

性別にみると、『自分の将来について明るい希望がある（計）』の割合は、男女とも令和4年と大きな差はみられない（男性：令和7年85.0%、令和4年83.1%、女性：同83.7%、80.6%）。

年齢別でみると、『自分の将来について明るい希望がある（計）』の割合は、12歳（令和7年83.4%、令和4年77.1%）以外では大きな差はみられない。

図表 3-2-5-1-1 自分の将来について明るい希望がある(前回調査比較)【10歳～14歳】



		n	希望がある	どちらかといえば希望がある	どちらかといえば希望がない	希望がない	無回答	自分の将来について明るい希望がある(計)	自分の将来について明るい希望がない(計)	
全 体	令和7年	(1,636)	41.8	42.5	11.8	3.5	0.4	84.4	15.3	
	令和4年	(1,520)	40.1	41.9	12.8	4.7	0.6	82.0	17.4	
性	男 性	令和7年	(774)	43.0	42.0	11.5	3.0	0.5	85.0	14.5
		令和4年	(746)	40.8	42.4	11.3	5.0	0.7	83.1	16.2
	女 性	令和7年	(832)	41.1	42.5	12.0	4.1	0.2	83.7	16.1
		令和4年	(753)	39.2	41.4	14.3	4.5	0.5	80.6	18.9
年 齢	10歳	令和7年	(309)	50.8	35.6	11.3	1.3	1.0	86.4	12.6
		令和4年	(271)	53.9	32.8	10.0	3.0	0.4	86.7	12.9
	11歳	令和7年	(313)	50.8	39.6	5.1	4.2	0.3	90.4	9.3
		令和4年	(352)	47.4	40.6	8.0	3.1	0.9	88.1	11.1
	12歳	令和7年	(362)	39.0	44.5	11.9	4.4	0.3	83.4	16.3
		令和4年	(293)	35.2	42.0	15.4	6.8	0.7	77.1	22.2
	13歳	令和7年	(337)	33.5	44.8	16.6	5.0	-	78.3	21.7
		令和4年	(310)	30.0	48.1	13.2	8.4	0.3	78.1	21.6
14歳	令和7年	(315)	36.2	47.6	13.7	2.2	0.3	83.8	15.9	
	令和4年	(294)	34.0	45.2	18.0	2.0	0.7	79.3	20.1	

(2) 15歳～39歳対象調査

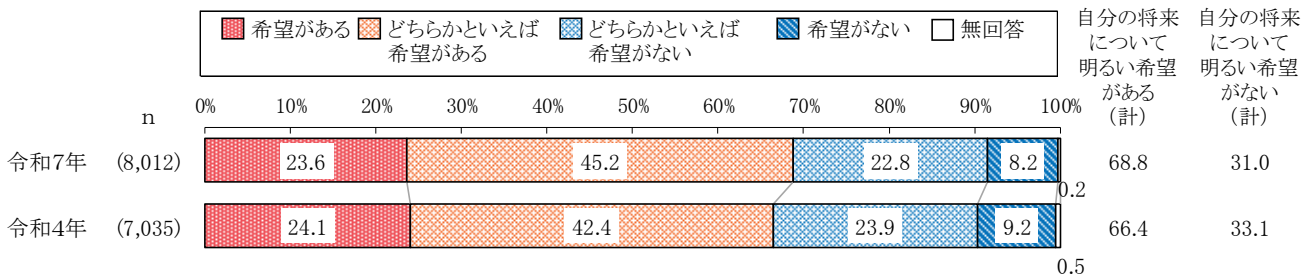
問 14 あなたは、自分の将来について明るい希望を持っていますか。あてはまるものを1つ選んでください。(1つだけ)

将来像に関する意識について、15歳～39歳対象調査結果を比較した(図表3-2-5-2-1)。「『自分の将来について明るい希望がある(計)』(「希望がある」+「どちらかといえば希望がある」)の割合は、令和7年が68.8%、令和4年が66.4%である。

性別にみると、『自分の将来について明るい希望がある(計)』の割合は、男性は令和7年が令和4年を約4ポイント上回っている(令和7年68.1%、令和4年64.3%)。女性は令和7年が69.8%、令和4年が68.5%で、大きな差はみられない。

年齢別にみると、『自分の将来について明るい希望がある(計)』の割合は、25歳～29歳で令和7年が令和4年を約6ポイント上回っている(令和7年67.6%、令和4年61.3%)。

図表 3-2-5-2-1 自分の将来について明るい希望がある(前回調査比較)【15歳～39歳】



		n	希望がある	どちらかといえば希望がある	どちらかといえば希望がない	希望がない	無回答	自分の将来について明るい希望がある(計)	自分の将来について明るい希望がない(計)	
全 体	令和7年	(8,012)	23.6	45.2	22.8	8.2	0.2	68.8	31.0	
	令和4年	(7,035)	24.1	42.4	23.9	9.2	0.5	66.4	33.1	
性	男 性	令和7年	(3,387)	25.1	43.0	22.9	8.7	0.3	68.1	31.7
		令和4年	(3,013)	24.3	40.0	24.5	10.5	0.8	64.3	34.9
	女 性	令和7年	(4,475)	22.7	47.1	22.5	7.6	0.2	69.8	30.0
		令和4年	(3,935)	24.1	44.4	23.4	7.9	0.2	68.5	31.3
年 齢	15歳～19歳	令和7年	(1,467)	31.1	46.0	17.1	5.3	0.5	77.1	22.4
		令和4年	(1,293)	35.0	41.7	17.7	5.3	0.4	76.6	23.0
	20歳～24歳	令和7年	(1,360)	26.4	44.2	21.8	7.4	0.2	70.6	29.2
		令和4年	(1,181)	26.4	40.3	24.2	8.9	0.2	66.7	33.1
	25歳～29歳	令和7年	(1,569)	23.7	43.8	23.4	8.9	0.1	67.6	32.3
		令和4年	(1,305)	23.0	38.3	26.6	11.3	0.8	61.3	37.9
	30歳～34歳	令和7年	(1,780)	20.7	45.1	25.5	8.6	0.1	65.8	34.1
		令和4年	(1,468)	20.7	43.9	25.4	9.3	0.7	64.6	34.7
35歳～39歳	令和7年	(1,836)	18.4	46.4	24.8	10.1	0.3	64.8	34.9	
	令和4年	(1,788)	18.2	45.9	24.9	10.6	0.4	64.0	35.6	

6. 安心できる場所の数が1つ以上ある子ども・若者の割合（「子ども大綱」別紙2）

（1）10歳～14歳対象調査

問4 次の場所は、今のあなたにとって居場所（ほっとできる場所、安心できる場所）になっていますか。（それぞれの質問について、あてはまる番号を1つお答えください）

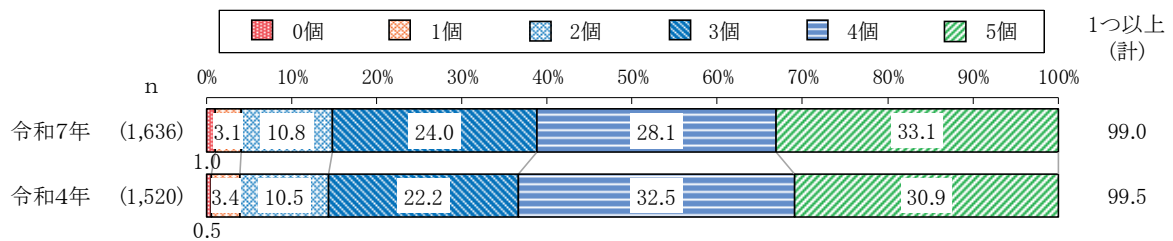
自分の部屋、家庭（親せきの家を含む）、学校、地域（図書館や公民館や公園など、現在住んでいる場所やそこにある建物など）、インターネット空間（SNS、YouTube やオンラインゲームなど）の5つの場所について、それぞれ、回答者にとって居場所（ほっとできる場所、安心できる場所）になっているかを聞き、肯定的に回答した数⁵を令和4年調査と比較した（図表3-2-6-1-1）。

『1つ以上（計）』の割合は、令和7年が99.0%、令和4年が99.5%で、ほとんど差はみられない。

性別にみると、『1つ以上（計）』の割合は、男女とも、令和7年と令和4年でほとんど差はみられない（男性：令和7年99.4%、令和4年99.6%、女性：同98.7%、99.5%）。

年齢別にみても、いずれの年齢でも令和7年と令和4年で大きな差はみられない。

図表3-2-6-1-1 安心できる場所の数(前回調査比較)【10歳～14歳】



		n	0個	1個	2個	3個	4個	5個	1つ以上(計)	
全 体	令和7年	(1,636)	1.0	3.1	10.8	24.0	28.1	33.1	99.0	
	令和4年	(1,520)	0.5	3.4	10.5	22.2	32.5	30.9	99.5	
性	男 性	令和7年	(774)	0.6	2.7	8.7	22.7	29.6	35.7	99.4
		令和4年	(746)	0.4	3.1	10.5	20.5	33.8	31.8	99.6
	女 性	令和7年	(832)	1.3	3.4	12.5	25.4	26.7	30.8	98.7
		令和4年	(753)	0.5	3.5	10.8	23.6	31.7	29.9	99.5
年 齢	10歳	令和7年	(309)	1.3	5.5	9.1	22.7	29.4	32.0	98.7
		令和4年	(271)	-	3.3	7.7	25.8	33.9	29.2	100.0
	11歳	令和7年	(313)	1.3	2.2	9.9	27.8	26.8	31.9	98.7
		令和4年	(352)	0.6	2.6	13.1	19.0	32.7	32.1	99.4
	12歳	令和7年	(362)	0.8	3.3	13.5	23.2	28.2	30.9	99.2
		令和4年	(293)	1.4	3.1	11.9	21.8	31.1	30.7	98.6
	13歳	令和7年	(337)	0.9	1.5	10.1	23.1	30.0	34.4	99.1
		令和4年	(310)	0.3	4.2	10.3	22.6	35.2	27.4	99.7
	14歳	令和7年	(315)	0.6	2.9	10.8	23.5	26.0	36.2	99.4
		令和4年	(294)	0.3	3.7	8.8	22.4	29.6	35.0	99.7

⁵ “自分の部屋”、“家庭（親せきの家を含む）”、“学校”、“地域（図書館や公民館や公園など、現在住んでいる場所やそこにある建物など）”、“インターネット空間（SNS、YouTube やオンラインゲームなど）”の5つの場所について、肯定的な回答（「そう思う」または「どちらかといえば、そう思う」）をした数を回答者ごとに合計した。5つの場所すべてで肯定的な回答が無い場合（無回答を含む）は「0個」として集計している。

(2) 15歳～39歳対象調査

問4 次の場所は、今のあなたにとって居場所（ほっとできる場所、居心地の良い場所など）になっていますか。（それぞれについて、あてはまる番号を1つお答えください）

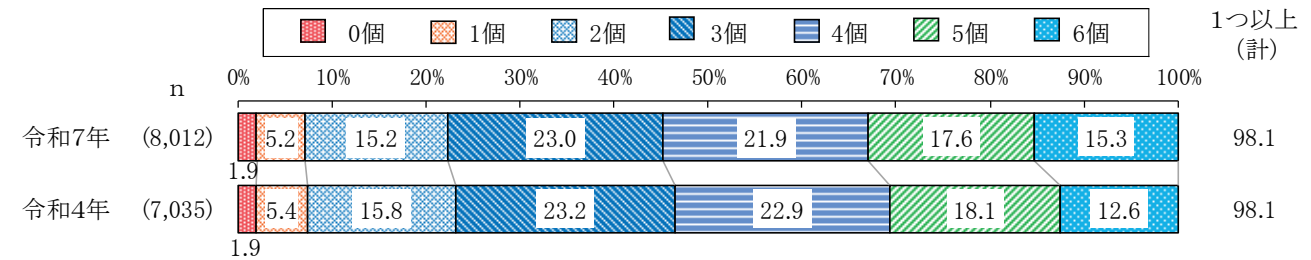
自分の部屋、家庭（親せきの家を含む）、学校、職場（過去の職場を含む）、地域（図書館や公民館や公園など、現在住んでいる場所やそこにある建物など）、インターネット空間（SNS、YouTube やオンラインゲームなど）の6つの場所について、それぞれ、回答者にとって居場所（ほっとできる場所、居心地の良い場所など）になっているかを聞き、肯定的に回答した数⁶を令和4年調査と比較した（図表 3-2-6-2-1）。

『1つ以上（計）』の割合は、令和7年と令和4年ともに98.1%で、差はみられない。

性別にみると、『1つ以上（計）』の割合は、男女とも、令和7年と令和4年でほとんど差はみられない（男性：令和7年97.8%、令和4年98.1%、女性：同98.4%、98.3%）。

年齢別にみても、『1つ以上（計）』の割合は、いずれの年齢でも令和7年と令和4年でほとんど差はみられない。

図表 3-2-6-2-1 安心できる場所の数(前回調査比較)【15歳～39歳】



		n	0個	1個	2個	3個	4個	5個	6個	1つ以上(計)	
全 体	令和7年	(8,012)	1.9	5.2	15.2	23.0	21.9	17.6	15.3	98.1	
	令和4年	(7,035)	1.9	5.4	15.8	23.2	22.9	18.1	12.6	98.1	
性	男 性	令和7年	(3,387)	2.2	4.7	13.6	23.3	22.6	18.5	15.1	97.8
		令和4年	(3,013)	1.9	5.0	16.0	22.7	23.9	18.2	12.3	98.1
	女 性	令和7年	(4,475)	1.6	5.3	16.2	22.7	21.3	17.4	15.5	98.4
		令和4年	(3,935)	1.7	5.7	15.5	23.5	22.5	18.2	12.9	98.3
年 齢	15歳～19歳	令和7年	(1,467)	1.3	2.9	10.0	21.9	25.5	24.2	14.2	98.7
		令和4年	(1,293)	0.9	2.7	11.0	24.9	24.7	23.4	12.5	99.1
	20歳～24歳	令和7年	(1,360)	1.3	3.9	12.6	21.6	20.4	18.8	21.3	98.8
		令和4年	(1,181)	1.9	3.6	12.3	23.1	22.4	21.1	15.7	98.1
	25歳～29歳	令和7年	(1,569)	1.8	3.8	15.8	23.3	22.1	16.3	17.0	98.2
		令和4年	(1,305)	1.7	5.2	17.0	22.5	22.8	16.5	14.3	98.3
	30歳～34歳	令和7年	(1,780)	2.4	7.2	17.2	24.0	21.7	14.7	12.7	97.6
		令和4年	(1,468)	1.8	6.7	18.1	24.0	22.9	15.8	10.8	98.2
35歳～39歳	令和7年	(1,836)	2.6	7.1	18.7	23.4	20.0	15.5	12.7	97.4	
	令和4年	(1,788)	2.8	7.8	19.1	22.0	22.2	15.3	10.7	97.2	

⁶ “自分の部屋”、“家庭（実家や親族の家を含む）”、“学校（卒業した学校を含む）”、“職場（過去の職場を含む）”、“地域（図書館や公民館や公園など、現在住んでいる場所やそこにある建物など）”、“インターネット空間（SNS、YouTube やオンラインゲームなど）”の6つの場所について、肯定的な回答（「そう思う」または「どちらかといえば、そう思う」）をした数を回答者ごとに合計したもの。6つの場所すべてで肯定的な回答が無い場合（無回答を含む）は「0個」として集計している。

